

## News Release

平成 26 年 5 月 19 日

株式会社 長 大  
基礎地盤コンサルタンツ株式会社

### 長大グループ、比国・ミンダナオ島のワワ川小水力発電所開発

発電容量:約 23MW、総事業費:約 91 億円ー2018 年度の運営開始実現に向けて

### 基本契約書締結:特別目的会社 8 月設立へ

出資、取締役1名派遣のほか、機器調達や資金調達のコンサル業務も提供

株式会社長大(東証二部上場、証券コード 9624。永治泰司・代表取締役社長。以下「当社」と当社グループ会社である基礎地盤コンサルタンツ株式会社(岩崎公俊・代表取締役社長。以下「基礎地盤」といい、当社と共に「長大グループ」)は、フィリピンはミンダナオ島において、23MW 級の水力発電所ーワワ川小水力発電事業(以下「本事業」)について、2018 年度運営開始の確実な実現に向けて、5 月 17 日に基本契約書(以下「本基本契約」)を締結、特別目的会社たる「ワワ・グリーン・エナジー・コーポレーション」(Wawa Green Energy Corporation。以下「本 SPC」)を本年 8 月までに設立することで合意いたしました。

本基本契約では、長大グループから、本 SPC への 10%の出資と非常勤取締役1名の派遣のほか、エンジニアリング・レビュー、施工監理、水車発電機導入、O&M 等に関する 5 つのコンサルティング業務を提供することでも合意しています。

5 月 17 日に、ミンダナオ島・ブトゥアン市で執り行われた本基本契約の調印式には、当社の井戸昭典・取締役上席執行役員事業推進本部長、基礎地盤の青野史規・営業本部プロジェクト推進室長の2名が出席、エクイパルコ社のロニー・ラグナダ COO、ツインピーク社の高野元秀社長、ハイドリソース社のヘンドリック・マネグデグ社長と共に席を並べました。本基本契約書調印後には、5 社の代表により、本事業の成功と、本事業を通じてミンダナオ地方の発展に取り組んでいくことを確認しました。

今回、本基本契約を締結したワワ川小水力発電事業については、2012 年度に当社及び基礎地盤主導のもと、経済産業省の平成 24 年度「インフラ・システム輸出促進調査等事業(円借款・民活インフラ案件形成等調査)」(以下「本経産省調査」)の採択を受けて、約 7 か月間にわたって初期的事業可能性調査を実施いたしました。また、2013 年 10 月には、本経産省調査で採択された全 15 件から、実現可能性が高いと評価を受けた 2 件のうちのひとつとして、フォローアップ調査が実施

されています。

また本年 3 月には、長大グループのほか、株式会社インダストリアル・ディシジョンズ(東京都品川区、埼玉浩史・代表取締役社長)、及び新日本有限責任監査法人(東京都千代田区、加藤義孝・理事長)との共同提案に基づき、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」という)の平成 25 年度「協力準備調査(PPP インフラ事業)」(以下「本 JICA 調査」)の採択を受けています。本 JICA 調査は、今後 JICA との正式な契約締結を経て、本年 6 月にも着手し、来年 12 月末までの約 1 年半にわたって実施する予定です。2018 年度の発電事業開始を目標にしています。

本 JICA 調査は、JICA より上限 1 億 5 千万円の支援を受けて、ワワ川小水力発電事業の実現に向けて、本調査においてより詳細に事業可能性を確認することを目的に、これまでの調査を引き継ぐ形で実施するものになります。本来なら、こうした事業可能性調査を経て、事業化可能性を確認した後に、特別目的会社を設立、関連許認可の取得、資金調達に向けた活動を進めていくところ、本事業では、早期事業化を最優先に、本 JICA 調査と並行して、関連許認可の取得や事業化の際の資金調達、プラント調達といった動きを進めていくことといたしました。

当社では、2012 年 4 月 30 日に、ミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社(本社:同島ブトゥアン市)及びフィリピン企業 2 社との間で基本契約書を締結。ミンダナオ島の北アグサン州・南アグサン州で開発予定の 3 つの水力発電事業(以下「本発電事業」)－「アシガ小水力発電事業」(発電容量:約 8MW。事業費:約 30 億円、1 ペソ=2.3 円として算定(以下同じ)。2015 年末に運営開始予定)、「タギボ川小水力発電事業」(発電容量:約 5MW。事業費:約 17 億円。2016 年度内に運営開始予定)、本調査の対象である「ワワ川小水力発電事業」(発電容量:23MW。事業費:約 91 億円。2018 年度に運営開始予定)－の開発に関して、これら事業運営のために設立する特別目的会社(以下「SPC」といいます。)への出資と取締役 1 名の派遣と合わせて、エンジニアリング・レビュー、施工監理、水車発電機導入、O&M 等に関する 5 つのコンサルティング業務契約を締結することで合意済みです。

このうち先行する「アシガ小水力発電事業」は、既に SPC(アシガ・グリーン・エナジー・コーポレーション)を設立し、2012 年 12 月に起工式、2013 年 6 月に国際協力銀行(JBIC)のツーステップローン決定、同 12 月に発電機調達に関して富士・フォイト hidro 株式会社と契約締結するなど、2015 年末の発電事業開始に向けて本格的な事業活動を開始しております。

水力発電は、我が国で 100 年以上の歴史を有するなど技術的に確立されていることから、日本の高度な技術に対する現地のニーズや信頼は高いものがあります。

本事業では、当社が主導する形で、事業可能性調査を実施することになります。当社では、コンサルティング業務のみならず、出資や取締役の派遣を通じて事業者として関与することで、高度な技術力をベースにした日本スタンダードの導入を図り、より効率的な発電事業を実現し現地の経済開発に貢献することを目指しています。また、アシガ川小水力発電事業のスキームと同様に、水車発電機や資金調達において、日本企業が参画しやすい環境整備にもつなげていきたいと考えています。

縮小が続く国内の公共事業のマーケットと、アジアを中心とする旺盛なインフラ需要を背景に、「パッケージ型インフラ海外展開」について国を挙げての議論が展開される中で、当社では、本発電事業がこうした政策にも合致し、日本企業にとって新たな収益機会となるモデル案件に位置付けられるものだと考えています。

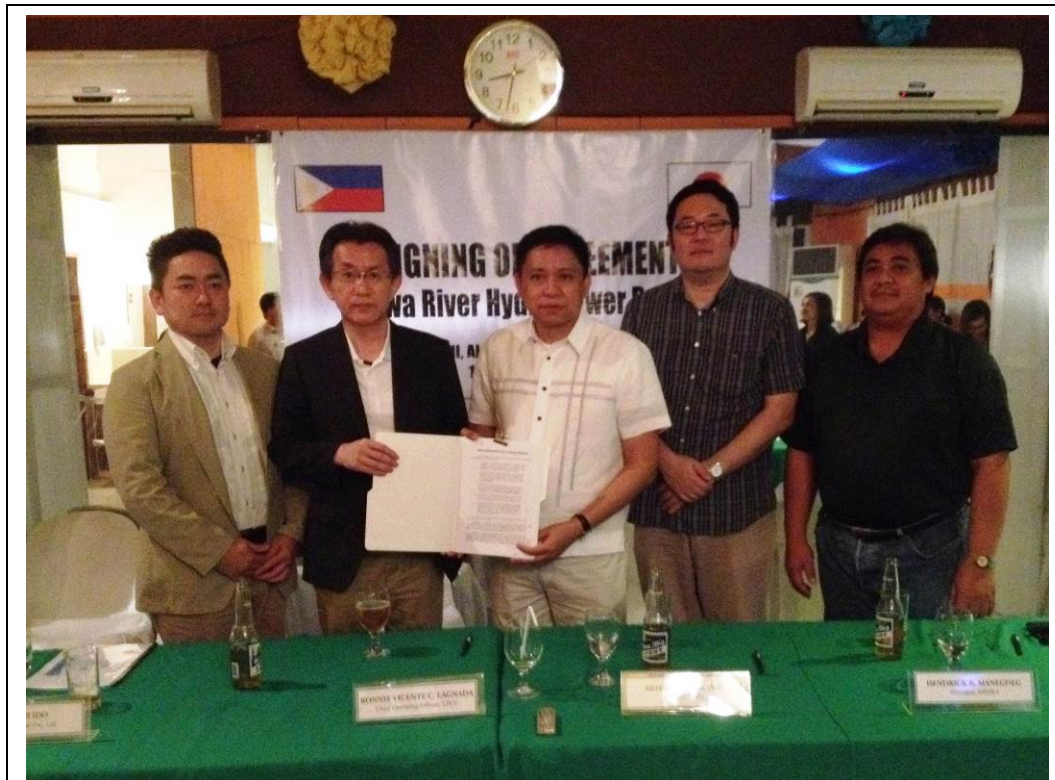
なお、当社では、本発電事業のほか、グループ会社の基礎地盤コンサルタンツと共に、エクイパルコ社らと、ミンダナオ島北アグサン州ブトゥアン市において、農林水産・食品加工分野に特化した工業団地の開発に共同で取り組んでいくことについて既に合意、2013年3月に覚書を締結しております。長大グループは、日本や日本企業とのパイプ役として、引き続き日本企業の参画を増やしつつ、ミンダナオ島の経済発展に強く貢献していきたいと考えております。

■ お問い合わせ 本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

<p>宗広裕司 (むねひろ・ゆうじ)</p> <p>株式会社長大 事業推進本部 事業企画部長</p> <p>電子メール: munehiro-y@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3321</p>	<p>加藤 聡 (かとう・さとし)</p> <p>株式会社長大 事業推進本部 リスク管理部長 海外事業本部 マニラ事務所長</p> <p>電子メール: katou-sa@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3321</p>
<p>青野史規(あおのふみのり)</p> <p>基礎地盤コンサルタンツ株式会社 営業本部 プロジェクト推進室長</p> <p>電子メール: aono.fuminori@kiso.co.jp 電話: 03-6861-8848</p>	

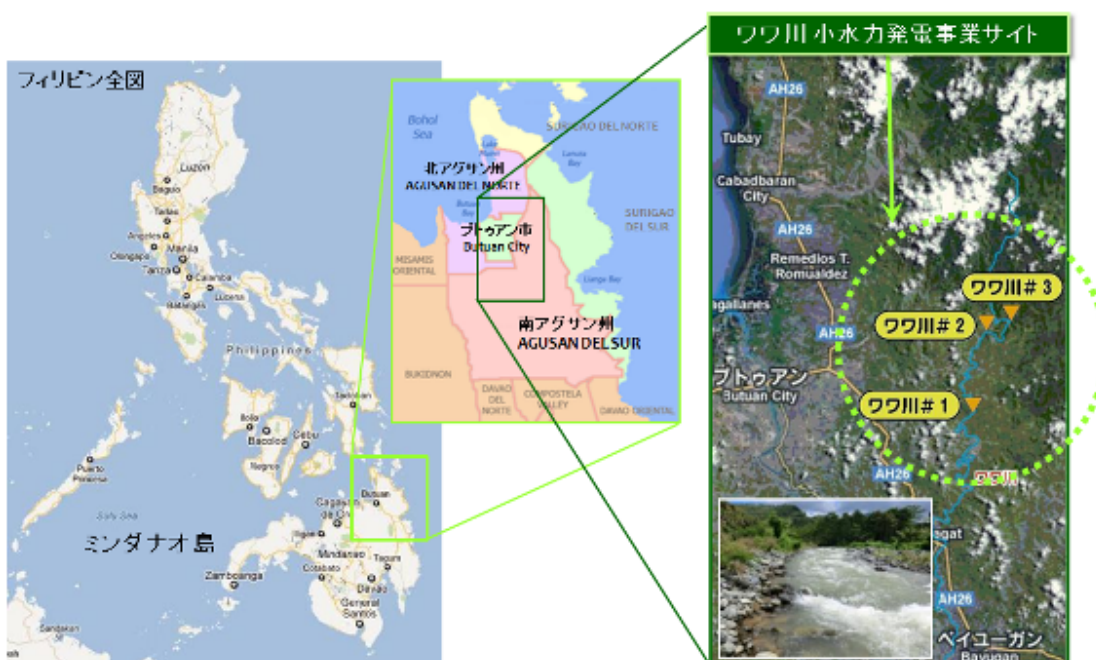
参考資料：

1. 基本契約書・調印式の様子（画像データは別途ご提供いたします）



左から、青野／基礎地盤プロジェクト室長、井戸／長大取締役、ロニー・ラグナダ／エクイパル  
コ COO、高野／ツインピーク社長、ヘンドリック／ハイドロリソース社長

2. ワワ川小水力発電事業の位置図



### 3. 水力発電事業 3 サイトの概要

	ワフ川水力発電事業	アシガ川水力発電事業	タギボ川水力発電事業
発電容量(予定)	約 23MW	約 8MW	約 5MW
事業費(予定)	約 91 億円*	約 30 億円*	約 17 億円*
事業開始(予定)	2018 年度	2015 年末	2016 年度内
事業主体(SPC)	ワフ・グリーン・エナジー・コーポレーション	アシガ・グリーン・エナジー・コーポレーション	設立予定
長大の関与	1) SPC への 10%の出資、 2) SPC への取締役 1 名の派遣、 3) SPC への以下 5 種コンサルティングサービスの提供 (ア) エンジニアリング・レビュー (イ) 施工監理に関するコンサルティング (ウ) O&M に関するコンサルティング (エ) 日本メーカーの発電機器調達に関するアドバイス、サポート (オ) 日本の金融機関の情報提供		
パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エクイパルコ社</li> <li>・ ハイドロリソース社</li> <li>・ ツインピーク社</li> </ul>		

※1 ペソ=2.3 円として算定

### 4. 現地パートナー企業の概要

社名:	エクイパルコ社 (EQUIPARCO CONSTRUCTION COMPANY)
業務内容:	ゼネコン(ミンダナオ島最大手)
本社:	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市
役員:	CEO: ルーベン・A・ジャヴィエール (Ruben A. Javier)、 COO: ロニー・ヴィセンテ・C・ラグナダ (Ronnie Vicente C. Lagnada)

社名:	ハイドロリソース社 (HYDROPOWER RESOURCES MANAGEMENT AND CONSULTANCY, INC.)
業務内容:	小水力発電コンサル企業
本社:	フィリピン国 メロマニラ・ケソン市

社名:	ツインピーク社 (TWINPEAK HYDRO RESOURCES CORPORATION)
業務内容:	事業企画開発、投資
本社:	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市

以上